



**NEWS** ようこそ！武雄市へ！距離を超えた絆

北海道「雄武(おうむ)町」と「武雄市」では毎年子どもたちが互いに訪問するなどの交流が続いています。

今年も16名の訪問団が7月26日、武雄市を訪問されました。

今年はい西川登小中学校で交流会が開かれ、可愛い歓迎ダンスやクイズ、風船を使ったゲームで交流を深めた子どもたち。その後市役所を訪問し、来庁していた市民や職員から歓迎を受け、ホームステイを行いました。

お互いにとって、友情を深めながら文化の違いを感じた思い出に残る交流となりました。

**NEWS** 武雄の旅がもっと便利に、もっと楽しく。手ぶら観光、始めます。

JR武雄温泉駅の観光案内所では、8月1日より、手荷物一時預かりサービスを開始しました。

駅で荷物をお預かりすることで、手ぶらで市内の観光を楽しんでいただくことが可能となり、レンタサイクルも利用しやすくなります。

さらに、一部の宿泊施設では、駅でお預かりした荷物の配送サービスもスタート。駅で預けた荷物を駅に戻ることなく、宿泊施設で受け取れることで利便性が高まります。

今後も九州新幹線開業までの3年間、行動計画の実現に向けて、利便性の向上に取り組んでいきます。



**NEWS** 武雄の蹴球男児、日本代表へ！

第43回日本クラブユースサッカー選手権(U-18)大会にて、サガン鳥栖U-18所属の相良竜之介選手(武雄町)が活躍しました。

7月29日に行われた準決勝では、相手に先制ゴールを奪われて無得点のまま後半に入るも、チームメイトがつかないボールを最後は相良選手が見事なシュートでゴールを決めて、同点に追いつく活躍をし、見事逆転勝利を飾りました。

決勝の名古屋グランパスとの対戦では惜しくも敗れましたが、準優勝の栄誉に輝きました。相良選手は武雄市、佐賀県だけでなくU-17の日本代表として日々切磋琢磨されています。今後もご活躍を祈念いたします。

**NEWS** 公益財団法人ジョイセフより市長訪問がありました

2016年から全国で開催されているホワイトリボンランの佐賀県大会が、今年3月に武雄市で初めて開催され、そのお礼に公益財団法人ジョイセフの佐藤幸子様と、佐賀県事務局の井上真由美様らが市長を訪問されました。

訪問では、佐藤様より昨年の活動報告があり、それに対し小松市長は「来年も参加者が増えるように、さらに広報に力をいれていきたい」と話しました。

次回も、国際女性デーに合わせて来年3月に開催が予定されています。詳細が決定したらお知らせします。